

お知らせ

研究所だより

日本への入国における水際対策の段階的な緩和により、外国人来道者も増えつつあります。人手不足に悩む産業分野にとっては明るい材料です。2020年の国勢調査によると、北海道の就労者（15歳以上で仕事に就いている人）は235万人で、10年前の調査から16万人余り減少しました。地域的にみると、札幌市の就業者は85万人と、ほぼ横ばいで、減少数の9割は札幌市以外の地域でした。この10年間の道内GDPは、毎年2%前後の増加が続いていましたから、労働需給は逼迫しています。20歳から64歳の女性の就労比率は、60%から65%に高まりましたが、実数では減少しました。こうした背景から、外国人労働者が1万7千人増加し、その63%が札幌以外の地域で働いています。一方、高齢者比率が32%と高くなったこともあり、65歳以上の就労者は10年間で15万人増えました。高齢化は今後も進むと予測されていますから、高齢者の就労は、健康寿命を伸ばすだけでなく、地域経済にとっても重要です。高齢者が働きやすい技術開発や環境整備が求められています。（黒崎）



7月8日(金)・9日(土)

2022寒地土木研究所一般公開「さあ出発だ！技術の未来へ」
10:00～16:00 寒地土木研究所（札幌市豊平区平岸1条3丁目）

●参加費 無料（事前申し込みが必要です）

●定員 270名（午前、午後）

お問い合わせ先

国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所寒地技術推進室

TEL：011-590-4046（直通）FAX：011-590-4048

e-mail：ippan-kokai@ceri.go.jp

URL <https://www.ceri.go.jp>

国営滝野すずらん丘陵公園

7月10日・31日(日)、8月7日・21日(日)

冒険遊び場 きのたんの森

滝野式プレーパーク。森の教室周辺の水辺や森の中で、生き物探しや水遊び、笹船流しなど時間内は自由に遊べます。公園での禁止事項（植物採取禁止、指定場所以外での火の利用など）についてもスタッフの管理のもと特別に体験できます。

●参加費 無料（入園料・駐車料金は別途）

●場所 森の教室

●時間 12:00～14:30（時間内は出入り自由）

～8月31日(水)

雨の日のいきもの探し

雨が降った日に、カタツムリやアマガエルなど雨ならではの生きものを見つけて写真に撮ってきた方に景品をプレゼントします。

●参加費 無料（入園料・駐車料金は別途）

●場所 森の交流館

●時間 雨が確認された時間帯から閉園まで

～10月23日(日)までの毎週日曜日

滝野の森おさんぽガイド

公園ボランティア「滝野の森クラブ」の案内で、滝野の森ゾーン西エリア“自然博物館”を1組ごとにガイドがついてご案内します。

●参加費 無料（入園料・駐車料金は別途）

●場所 森の情報館

●時間 10:30～（60～90分）

●定員 4組（1組5名まで）／回（予約受付）

※申し込み：HPもしくは滝野管理センター（011-594-2222）、空きがあれば当日も参加受付あり。

※詳細は当公園ホームページ（URL：<http://www.takinopark.com/>）をご覧ください。滝野公園案内所（011-592-3333）までお問い合わせください。

●「開発こうほう」へご意見・ご感想をお寄せください。

（一財）北海道開発協会広報研修出版部

〒001-0011

札幌市北区北11条西2丁目セントラル札幌北ビル

電話 011(709)5212

e-mail:pr@hkk.or.jp

●「開発こうほう」は、北海道開発協会のホームページでもご覧になれます。

●（一財）北海道開発協会では、賛助会員を募集しています。

詳しくは、ホームページをご覧ください。

開発こうほう 第707号 令和4年6月30日発行

発行 （一財）北海道開発協会

印刷 （株）須田製版 不許複製

<https://www.hkk.or.jp/>